



香澄公園 じゃぶじゃぶ池で日光浴する鴨

# ならしの市議会

発行 習志野市議会 平成22年(2010)2月1日 第145号  
編集 議会報編集委員会 電話 047(453)9232 FAX 047(453)7767  
習志野市鷺沼1丁目1番1号 http://www.city.narashino.chiba.jp/shigikai/

## 生活保護費母子加算など 補正予算を可決

明けまして  
おめでとう  
いろいろあります  
本年もよろしくお願ひ申し上げます  
習志野市議会

平成21年第4回定例会は、11月24日から12月21日まで28日間の会期で行われました。今議会では、議案13件について審議し、すべて可決とされました。また、請願・陳情については、18件を審議しました。常任委員会及び議員から発議案が提出され、10件が審議されました。一般質問は19人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

### 可決された主な議案概要

議案第49号 平成21年度  
習志野市一般会計補正  
算(第3号)

**内容** 本案は、歳入歳出予算において6千220万9千円を減額しようとするものです。内容は、コミュニティバス運行事業、生活保護費、太陽光発電設置費などの増額、給与改定に伴う人件費、子育て応援特別手当などの減額補正です。

**問** 子育て応援特別手当の執行停止を受け、兵庫県や群馬県の一部の市では、市独自で支給したところがあると聞いているが、支給額を減額しても、本市独自にこの手当を支給するという議論が当局ではなされたのか。

**答** テーマとしては上がっていたが、財源が非常に厳しく、議論するに至らなかった。

議案第52号 習志野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第53号 習志野市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第54号 習志野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**内容** 市議会議員及び特別職の職員等の期末手当の改正並びに人事院勧告を受け、国県に準拠し、一般職の職員の給与改定に伴う条例の改正を行おうとするものです。

**問** 今回の一般職の給料とボーナスのカットで幾ら削減されるのか。

**答** 1億8千800万円が削減される。

議案第57号 習志野市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について

**内容** 市立幼稚園保育料は、14年間、据え置かれてきたが、厳しい財政状況の中で幼稚園、こども園の運営を健全に維持していくためには、経費節減に努める一方で、適正な受益者負担を求めていく必要があるため、改定しようとするものである。

議案第58号 習志野市放課後児童健全育成事業条例の一部を改正する条例の制定について

**内容** 放課後児童会の児童育成料は、17年間、据え置いてきたが、開設時間の延長、指導員の賃金改定、児童会相談員の増員等放課後児童会の充実に努めた結果、事業に伴う経費は増加しており、適正な受益者負担を求めたい必要があるため、改定しようとするものです。

**問** 近隣市の放課後児童会の児童育成料は幾らか。また、改定後の金額は近隣市に比べてどのあたりの水準か。

**答** 改定後の本市の児童育成料は6千900円で県内平均よりも安く推移している。

議案第59号 財産の無償貸付けについて(特別養護老人ホーム等複合施設建設用地)

**内容** 秋津3丁目24番4及び25番6合計6千200.02㎡を特別養護老人ホーム等複合施設建設用地として社会福祉法人清和園に無償で貸し付けを行おうとするものである。

**問** 本用地を有償で貸した場合は貸付料はどれくらいか。

**答** ㎡当たり月額約300円程度と予測される。

### 可決された意見書

発議案第1号 非核三原則の法制化を求める意見書  
本案は、陳情趣旨に基づき、被爆国として世界の諸国民から期待されている大きさを踏まえて、「非核三原則」の法制化を早期に決断されることを要請するものである。

発議案第6号 緊急経済対策と緊急雇用対策の早期実施を求める意見書  
本案は、来年4月までの間、平成21年度第1次補正予算の執行停止による生じる経済対策の空白を避けるためにも、早急に平成21年度第2次補正予算を編成し、経済対策と雇用対策を早期に実行するよう強く要請するものである。

発議案第7号 エコポイント制度並びにエコカー補助金の継続実施を求める意見書  
本案は、今後もさらなる大きな波及効果が期待できる「エコポイント制度」と「エコカー補助金制度」を、来年度以降も継続するよう強く要望するものである。

採択(送付)された  
請願・陳情  
受理番号第199号 食料の自給力向上と、食の安全、安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める陳情  
消費者が知る権利に基づいて、みずから決めることのできる社会の実現を目指し、加工食品の原料のトレーサビリティと原料原産地の表示等食品表示制度の抜本改正について

総務常任委員会  
付託された陳情3件の審査を行い、受理番号第191号【全員賛成、採択】受理番号第199号【全員賛成、採択】受理番号第204号【可不同意数(委員長裁決)不採択】の通り決しました。

なお、受理番号第191号、第204号の陳情2件については、習志野市議会委員会条例第29条の規定による参考人招致を行い陳情提出者に、質疑を行いましたことを申し添えます。

建設常任委員会  
付託された議案1件並びに陳情2件の審査を行い、議案第60号【全員賛成、可決】受理番号第201号【賛成少数、不採択】受理番号第202号【賛成少数、不採択】の通り決しました。

環境経済常任委員会  
付託された議案2件並びに陳情2件について、議案第56号【可不同意数(委員長裁決)可決】議案第61号【賛成多数、可決】受理番号第198号【賛成多数、採択送付】受理番号第200号【可不同意数(委員長裁決)不採択】の通り決しました。

1 学校1特別支援学級(知的及び情緒)、専門教員の配置、専門性を有する指導主事や特別支援教育コーディネーターの確保について、一日も早い具体的な施策展開を講じていただけという求め願するものである。

委員会の審査結果  
12月10日、11日に各常任委員会が、14日に一般会計・特別会計予算特別委員会が開催されました。付託された議案、請願・陳情の審査結果は次のとおりです。

総務常任委員会  
付託された陳情3件の審査を行い、受理番号第191号【全員賛成、採択】受理番号第199号【全員賛成、採択】受理番号第204号【可不同意数(委員長裁決)不採択】の通り決しました。

建設常任委員会  
付託された議案1件について、議案第49号【賛成多数、可決】の通り決しました。

特別会計予算特別委員会  
付託された議案2件について、議案第50号【全員賛成、可決】議案第51号【全員賛成、可決】の通り決しました。

環境経済常任委員会  
付託された議案2件並びに陳情2件について、議案第55号【賛成多数、可決】議案第57号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第193号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第196号【賛成少数、不採択】受理番号第197号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第203号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第205号【全員賛成、採択送付】受理番号第206号【全員賛成、採択送付】受理番号第207号【賛成少数、不採択】受理番号第208号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第209号【賛成少数、不採択】の通り決しました。

文教福祉常任委員会  
付託された議案4件、請願2件、陳情9件について、議案第55号【賛成多数、可決】議案第57号【可不同意数(委員長裁決)可決】議案第58号【可不同意数(委員長裁決)可決】議案第59号【全員賛成、可決】受理番号第175号【賛成多数、継続審査】受理番号第192号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第193号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第196号【賛成少数、不採択】受理番号第197号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第203号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第205号【全員賛成、採択送付】受理番号第206号【全員賛成、採択送付】受理番号第207号【賛成少数、不採択】受理番号第208号【可不同意数(委員長裁決)不採択】受理番号第209号【賛成少数、不採択】の通り決しました。

一般質問

新社会党

自衛隊は弾薬庫建設の  
説明会開催を早急に

Q.自衛隊習志野演習場  
への新弾薬庫建設の経過  
と見通しを伺う

A.11月19日北関東防衛局  
から①現在実施設計中  
ある②弾薬庫は11tと10  
tの地上式1級火薬庫2  
棟、0.1tの煙火火薬庫1棟  
を建設する③場所は船橋  
行政区内④構造及び保  
安距離は法令に基づくも  
のなどの説明を受けた。

Q.建設場所の特定はあつ  
たのか

A.ホームセンター・テル  
ウエルの北側400mと思わ  
れる。

Q.市街地にかかり近い  
保安距離は法令に合致す  
ると言っても安全が担保  
されたわけではない。事  
故は不慮の事態のもと起  
きる。市街地に弾薬庫を  
つくるのは反対だ。弾薬  
庫の説明はあったのか

A.説明はなかった。

Q.住民への説明会はどう  
なっているのか

A.住民への説明会は予定  
していないようだが、引き  
続きお願いしている。

↓自衛隊の主催で複数の  
場所の説明会を開くよう  
要望してほしい。それが  
不可能なら、演習場で自  
衛隊主催で説明会を開く  
よう防衛省に要請してほ  
しい。自衛隊にも説明責  
任があるのだから。

Q.学童保育指導員の制  
度に関する検討内容は  
A.現行「日々雇用職員」  
を平成22年度から「一般  
職非常勤職員」とし、勤務

時間は週5日、1日6時  
間とし時給は10円上げて  
1010円にする。身分  
変更に伴い、従来の勤続  
年数を全て御破算にし新  
年度を基準に勤務5年目  
から時給1020円にする。  
↓現行週6日、土曜日は  
7時間45分の勤務なので  
変更後は収入が20%以上  
の大幅減となるため、勤  
務が続けられなくなる指  
導員が続出する恐れがあ  
るなど、中間報告には納  
得できない。抜本的見直  
しを要望。

降は決算審査に事業評価  
を取り入れていく。

Q.成年後見制度について  
A.高齢者の独居や認知  
症等の増加に伴い、潜在  
的ニーズの拡大の中で、  
今後は、制度のPR徹底  
を初め、市民後見人の育  
成の検討を図る。

Q.教育問題について  
A.教師の勤務時間の実  
態調査結果や勤務時間の  
短縮(15分)に伴い、市独  
自で実施している研修会  
の合理化、体育的行事の  
改善、公開研究会の効率  
的運営など精査し、教員  
の健康面等を考え、勤務  
時間を考慮してこれから  
の取り組みを行いたい。

Q.環境部の体制について  
A.地球温暖化対策の重  
要性を鑑み、環境部組織  
のあり方など部内実効性  
を高めるために庁内全体  
の問題として取り組む。

Q.小中学校の防災教育  
の取り組みについて  
A.昨年度、各学校では、  
地域の防災教材を活用し  
た「体験学習」は少なかつ  
た。市は、学校から防災倉  
庫教材等を活用した「防  
災学習授業等」の出前授  
業の要請があれば対応  
する。教育委員会として  
は、市や関係機関との連  
携・協力を図り、実施され  
るように助言する。

Q.医療体制の充実につい  
て(冬期休日昼間、内科  
系急病診療のあり方)  
A.現在、1医療機関のみ  
で委託診療を実施。診察  
長時間待ちの解消として、  
「増院」や「常時、日曜開業  
の市内3医療機関の周知  
方法」について、八千代市  
の事例を研究し、医師会  
と協議する。

Q.電子自治体の推進に  
ついて  
A.「スポーツ施設予約シ  
ステム」について、導入が  
遅れていることを認識し  
ている。今後、代替手法と  
して、早期に利用団体、関  
係機関と協議し、「登録抽  
選方式」を進めていく。

Q.新型インフルエンザの  
感染状況について  
A.感染者は、小学教員19  
名、中学教員6名、保育  
士26名、幼稚園職員9名  
の合計60名。

↓国の方針では、優先接  
種対象者に保育士や小学  
教師が入っていない。教  
師や保育士は濃厚接触者  
に該当する。1歳未満の  
保護者が1月に接種可能  
ならば保育士も対象にす  
る事や受験を控える中学  
3年生と高校3年生など  
に接種の前置きを要望。

Q.子供の貧困対策について  
A.義務教育の就学援助  
の人数は、平成12年421名  
、平成21年806名。  
↓義務教育は無償である  
ので、小中学校の就学援  
助の拡充を要望。

Q.津田沼駅南口土  
地区画整理の進捗は?  
A.埋蔵物調査、上下水道  
工事電線地中化工事など  
執行額約22億、執行率14.6%  
と進捗している。

Q.市が支出した補助金  
の額は?  
A.約1億7千万円。都市  
計画道路、電線地中化工  
事に支出した。

Q.補助金は公共的な工  
事に使われた。まちづく  
り交付金は何に使われた  
か?  
A.区画整理内工事のほか  
、北口ペDESTリアンデ  
ツキの滑り止め、イオンの

踏切拡幅、京成津田沼駅  
のエレベーター工事に支  
出し、この工事費のうち80  
%は国費。

Q.まちづくり交付金が  
政府より交付されないよ  
うだが?  
A.平成22年度は交付し  
ないと言っている。

Q.すでに予算化されてい  
る国費分はどうするのか?  
A.不足分は市単独で補  
填することになる。その場  
合、75%は起債が可能。

Q.二度目の保留地販売  
と前回の保留地販売の余  
りを含めて約30億程度事  
業費を上回るが、市の補  
助金の一部戻り金と考え  
て良いか?  
A.資金計画の見直しを  
することになる。

ため、事業費150億円の55  
%は市補助金など公的資  
金を充当している。これ  
は権利者の資産形成に有  
利な事業であり、このよ  
うな区画整理組合は県内  
ではほかにない。その上、  
第一中学校を施行区域か  
らはすす手続をとらなかつ  
たため、5千400㎡の減  
歩が発生し、削られた面  
積を市が買い戻す計画に  
なった。学校用地の減歩  
分は事業者が負担すべき  
ではないか?

Q.組合と協議する。  
↓1haの市有地を近隣公  
園用地に投入している。  
公園こそ公共減歩で生み  
出すべきで、市有地は消  
防用地やその他の公共用  
地に充てるよう要望する。  
Q.ポトピアが習志野  
市との事前協議もなく、  
警備員等を削減していた  
ことが判明した。ポト  
ピアが契約に準じる行政  
協定に抵触する行為をし  
たことは重大な問題だ。  
ポトピアの気の緩みが  
ある。市長の見解は?  
A.しっかりと協定書が  
あるにもかかわらず、何の  
了解を得ることなく実施  
してしまっただけというこ  
とは、手続的な瑕疵があつ  
たということだ。やはりも  
う少し、きちんと対応して  
欲しい。

Q.習志野市子ども園整  
備と既存市立幼稚園・保  
育所の再編計画が、8  
月に確定した。その中に  
は、袖ヶ浦東幼稚園・袖ヶ  
浦西幼稚園の廃止が盛り  
込まれている。なぜ、廃園  
しなくてはいけないの  
か?  
A.定員割れした施設を  
多数維持管理していくこ  
とは、決して施設という  
財産を効率的に活用して  
いるとは言えない。こども  
園に集約する。施設の効  
率化を図っていく。

Q.鷺沼台2丁目の跨線橋  
北の三差路に信号と横断  
歩道を設置できないか?  
A.道路形態の改良が必  
要。当面は注意喚起の路  
面標示や看板設置を実施  
する。

Q.谷津3丁目13番付近  
の市道の海水逆流による  
冠水対策は?  
A.逆流防止弁を設置し  
たが、期待した効果を上  
げられなかった。今後、逆  
流防止弁の材質や構造、  
及び水門等の設置も含め  
検討していきたい。

Q.公衆浴場「竹の湯」の  
廃業対策は?  
A.無料入浴券の「仙人風  
呂」での利用について協議  
したが、関係者の調整が  
取れず難しい。

↓風呂のない地元住民の  
声を聞いて、対策を考え  
てもらいたい。

Q.市民&職員の意識改革  
は、どの程度変化してき  
ていると考えているか?  
A.「職員提案制度」の提  
案数が増加。(平成  
19年3件、20年95件、21  
年119件)防犯パトロール  
や地域ボランティア活動  
などの参加人数が年々増  
加している。

Q.職員の意識アンケート  
の実施を要望したが、進  
捗状況は?

未来の風

「民主党」政権交代に  
よる、市政運営を問う!!

Q.決算と事務事業評価  
について  
A.決算審査上において、  
事務事業評価表は大変重  
要である。予算決算の連結  
上、行政評価でのPDCA  
の重要性に鑑み、来年度以

降は決算審査に事業評価  
を取り入れていく。

Q.成年後見制度について  
A.高齢者の独居や認知  
症等の増加に伴い、潜在  
的ニーズの拡大の中で、  
今後は、制度のPR徹底  
を初め、市民後見人の育  
成の検討を図る。

Q.教育問題について  
A.教師の勤務時間の実  
態調査結果や勤務時間の  
短縮(15分)に伴い、市独  
自で実施している研修会  
の合理化、体育的行事の  
改善、公開研究会の効率  
的運営など精査し、教員  
の健康面等を考え、勤務  
時間を考慮してこれから  
の取り組みを行いたい。

習志野政心会

我が会派の活動信条は  
自ら体験、現地で見聞!

Q.本年度予算編成につい  
て特に人件費率の削減を  
どのように行うのか?シ  
フト勤務制の導入などで

時間外手当大幅減を求む  
A.内部管理の抜本的改  
善に努める。勤務帯の工  
夫は急務課題として取り  
組む。

Q.行政委員会(教育監  
査、選挙管理・農業)の設  
置意義は何か。各所管の  
充実を求める  
A.形骸化が指摘され、不  
要論もあるが、設置した  
当時の背景を考察すれば、  
民主主義の根幹を担う必  
要な組織と確信できる。  
しつかり役割を果たす。

Q.主催事業である成人  
式への教育委員出席は当  
然。前回の2名欠席に愕然  
A.必ず出席する。

日本共産党

過労死ラインを超える  
教師の超過勤務解消を

Q.教育委員会の調査で  
は、小学校教師の47%が  
月80時間以上の超過勤務  
をしている。厚生労働省  
の調査では「過労死ライ  
ン」とされているが、どの  
ように考えるのか?  
A.健康面の配慮が必要  
と考えている。

Q.学校職員労働安全委員  
会でも「妊娠中の職員の  
健康管理が難しい」、「長  
時間勤務が常態化してい  
る」と指摘されている。  
A.会議や行事の精選に  
取り組む。

Q.JR津田沼駅南口特  
定土地区画整理事業は、  
減歩率が34%と低い水準  
に抑えられている。その

ため、事業費150億円の55  
%は市補助金など公的資  
金を充当している。これ  
は権利者の資産形成に有  
利な事業であり、このよ  
うな区画整理組合は県内  
ではほかにない。その上、  
第一中学校を施行区域か  
らはすす手続をとらなかつ  
たため、5千400㎡の減  
歩が発生し、削られた面  
積を市が買い戻す計画に  
なった。学校用地の減歩  
分は事業者が負担すべき  
ではないか?

勤い習志野を創る会

財政・災害に勤い自治体、  
勤い習志野を目指して!

Q.市民&職員の意識改革  
は、どの程度変化してき  
ていると考えているか?  
A.「職員提案制度」の提  
案数が増加。(平成  
19年3件、20年95件、21  
年119件)防犯パトロール  
や地域ボランティア活動  
などの参加人数が年々増  
加している。

Q.職員の意識アンケート  
の実施を要望したが、進  
捗状況は?

とは、決して施設という  
財産を効率的に活用して  
いるとは言えない。こども  
園に集約する。施設の効  
率化を図っていく。

Q.鷺沼台2丁目の跨線橋  
北の三差路に信号と横断  
歩道を設置できないか?  
A.道路形態の改良が必  
要。当面は注意喚起の路  
面標示や看板設置を実施  
する。

日本共産党

過労死ラインを超える  
教師の超過勤務解消を

Q.教育委員会の調査で  
は、小学校教師の47%が  
月80時間以上の超過勤務  
をしている。厚生労働省  
の調査では「過労死ライ  
ン」とされているが、どの  
ように考えるのか?  
A.健康面の配慮が必要  
と考えている。

Q.学校職員労働安全委員  
会でも「妊娠中の職員の  
健康管理が難しい」、「長  
時間勤務が常態化してい  
る」と指摘されている。  
A.会議や行事の精選に  
取り組む。

Q.JR津田沼駅南口特  
定土地区画整理事業は、  
減歩率が34%と低い水準  
に抑えられている。その

ため、事業費150億円の55  
%は市補助金など公的資  
金を充当している。これ  
は権利者の資産形成に有  
利な事業であり、このよ  
うな区画整理組合は県内  
ではほかにない。その上、  
第一中学校を施行区域か  
らはすす手続をとらなかつ  
たため、5千400㎡の減  
歩が発生し、削られた面  
積を市が買い戻す計画に  
なった。学校用地の減歩  
分は事業者が負担すべき  
ではないか?

一般質問

**A** 平成21年3月に実施。職場環境、職場研修、職員の能力開発、仕事のやりがい、人事制度などについて調査。総合的な調査結果は、やりがいを感じ、向上心を持っているもの、人事制度や財政状況に関しては不安と強い危機感を持っている。回答率は5割弱だった。

**Q** 職員の市民率は？  
**A** 職員数1千429人のうち、市内在住者は538人37.6%。

**Q** 「集中改革プラン」の見直しは、どのようなものか？  
**A** 市税収入が想定を超えた悪化見込みで、平成22年度予算編成の厳しさが増し、1年前倒しで見直し作業を実施中だが、遅れている。現在「財政改革緊急対策方針」をまとめたところである。

**Q** 習志野市まちづくり応援基金の現状は？  
**A** 11月末現在で15万9千円。

**Q** 今年度の「事業仕分け」の進捗状況は？また、どの程度、拡大しているのか？  
**A** 事務事業を中心に洗い出しを実施、その後、各担当部局のヒアリングを実施し、対象事業の選択の結果、改革項目は70項目。また、全事務事業の見直しを行い、現在、予算編成作業中。

**Q** 津田沼小学校の建て替えに関する検討協議会や設計プロポーザルの進捗状況は？  
**A** 昨年度末に検討協議会(15名)から報告書が提出された。(10月にプレゼンテーションを実施、設計業者選定委員会(9名)が公募(30者)の中から選定し、11月に委託契約を締

結。基本設計案がまとまり次第、検討協議会と再度、協議をし、最終案をまとめる予定。

**Q** ハッピーバス大久保ルートの実行について  
**A** 通常路線バスと同じ整理券方式の導入を検討中。

**Q** ハッピーバスの運行時間変更の件について  
**A** 予算上増便は困難だが、便数を変えず拡大した時間に振り分けるなどの手法で実現に向け検討中。

**Q** 災害時の避難経路・道路幅の確保について  
**A** 全幅4メートル未満の道路については、建て替え時に道路中心より2メートル後退した位置を敷地境界線とする旨、建築主の方にお願ひし、拡幅を行っている。

公明党

**Q** 後期次世代行動計画策定について、平成22年度以降の重要課題として取り組む施策は？  
**A** ①待機児童対策②虐待・発達支援等個別の支援③特に子供の「自立力」を培うための施策体系に「家庭や地域の教育力の向上」を新たに位置づけ母子保健・学校教育・社会教育等のさまざまな場を通じて子供の成長過程に応じた教育力の向上を目指していく。

**Q** 特別支援教育について、平成22年度の施策展開は？  
**A** ①特別支援学級指導教室を県に要望②教職員が知識を持ち深めていく

事が重要。特に担任の資質向上を核として信頼される学校を目指していく。

**Q** 発達障害等支援事業について、平成22年度の施策展開は？  
**A** 発達上の課題をもつ子供と家族に対する職員の資質向上を図るため「実践報告会」を開催する。

**Q** 「救急キット配布事業」について、高齢者や障害者の救急通報時に「安全・安心」を守り効果が期待できるが本市の取り組みをどうするか  
**A** 平成22年3月開始を目指す。

**Q** 「公共施設マネジメント白書」について、分析・全体方針・整備方針をどうするか  
**A** 「白書」から、公共施設の約60%が建築後30年以上経過、今後20年間ですべての施設を建替えるとの総費用約678億円、年間約34億円必要となる。平成22年度中に公共施設の改善、改革について検討する。

**Q** 財源の確保について  
**A** 「公民連携」という民間の能力を活用した手法を積極的に取り入れる。

**Q** 市長の将来ビジョンをどうするか  
**A** 公有資産の有効活用という取り組みは「都市機能の再構築」の作業である。公共施設の維持管理・改修・改築といった視点のみでなく機能集約を考える。

**Q** 芸術文化の振興策について、民間資本を取り込んで世界、日本中から人を集めることのできるイベントをJR津田沼駅南口で行うべきであると考えるか  
**A** 35haの区画整理事業だけでなく、モリシアや仲大など、線ではなく面として考える方向で、いろいろな方の知恵を結集して、どういった事業体で推進していくのがよいか検討していきたい。

**Q** 学童保育の育成料改定と指導員の身分について  
**A** 育成料は、月額6千円から6千9百円とし、指導員の身分については、日々雇用職員から一般職非常勤職員として時給も10円値上げしたい。

**Q** 脳脊髄液減少症に関する普及啓蒙について  
**A** 平成22年夏の教職員研修で実施したい。

**Q** 京成津田沼駅前広場と旧クレストホテルについて  
**A** 夜間照明は改めて行うが、旧クレストホテルのテナントは平成22年春に一定の結論がでる可能性がある。

ならしのまわりの会

**Q** 教育委員会は「習志野時制募集停止について」非公開で行い会議録も明らかにせず「なぜ若者から学ぶ機会を奪うのか」という疑問に答えていない。議事録を公開し、市民に納得のいく説明をするよう求めた。  
**A** 非公開なので議事録は公開できない。中止は市内生徒が少ない。勤労学生は一人、バイトなど約80人は勤労学生と認めない。

**Q** 習志野高校校定時制を中止する理由を示せ  
**A** 教育委員会は「習志野時制募集停止について」非公開で行い会議録も明らかにせず「なぜ若者から学ぶ機会を奪うのか」という疑問に答えていない。議事録を公開し、市民に納得のいく説明をするよう求めた。

ならしの水と緑の会

**Q** 平成22年度予算編成について、なぜ「不正は一切なかった」と言い切れる？会計処理について  
**A** 急激な経済情勢の悪化に伴う税収の減少により、通常通りやれば15億円不足の見込み。経営感覚によるコスト意識を持ち、原価計算式・受益者負担の原則に則り、幼稚園保育料、放課後児童育成料等の引き上げ、未利用地売却等により財源を確保。

**Q** 会計処理について  
**A** 契約額30万円超は入札、30万円以下は担当課で発注。市内業者を優先する。事務機器販売10業者に調査票を送付し、不正な納品や請求があったかどうかについて文書による回答を調査。過去5年間の消耗品費について預け金、差し替え等の不正経理は一切なかったと確認。

**Q** 需用費の中でも修繕費、印刷製本費、備品購入費等があるが、調査はなぜ消耗品費だけなのか？  
**A** 予算額で消耗品費が多い。

**Q** 庁内各部署における調査はなし。発注者と検収者の区分け等も明確にされておらずあいまい。  
**A** 考えていない。

**Q** 雨水利用と緑化推進の取り組みについて  
**A** 学校、公民館等公共施設に雨水貯留槽や雨水タンクを設置。緑でつなぐまちなみづくりを目指し、屋上緑化、壁面緑化等積極的に推進する。

**Q** JR津田沼駅南口周辺整備について  
**A** 調査はする。

新政習志野

**Q** 社会福祉協議会への市補助金及び市民からの会費、寄付金等の飲食代への流用の実態  
**A** 今後注意する。

**Q** 当市の貧困率の公表  
**A** 公表出来るよう検討する。

**Q** 生活保護の当市の現状について  
**A** 「拒否回答」

**Q** 三菱地所、藤和不動産への土地の引渡しは、土地売買契約書によると平成22年3月になっているが、保留地の引渡しが遅れた場合73億9千万円の残金の支払い条件と売買代金の変更が必要となる。18792㎡の土地の測量は、いつ、だれが、どのように測量するのか  
**A** 工事が遅延している。測量は、「三菱地所と藤和不動産」も立ち会う。

**Q** 引渡しのための測量は、業務代行の株式会社フジタが行うと答弁している。業者選定と入札方式はどうなるのか。全面公開を要求する  
**A** 測量は、組合で行う。

**Q** 新聞報道内容等の県への改善申し入れについて  
**A** 早急に申し入れる。

**Q** 安全・安心シリーズNo.13(1)公民館の閉館による防犯対策  
**A** 読書指導員の全校配置による安心教育

**Q** 地元屋敷対策  
**A** (1)屋敷バス通り安全対策 (2)NTT住宅空家対策 (3)郵便ポスト撤去の復旧について

**Q** ポストは早急に設置する。  
**Q** 5期20年の長きにわたる荒木勇市長後援会により、JR津田沼駅南口土地区画整理事業は、当初からすでに私物化されている。荒木市長、土地区画整理組合の理事長、副理事長の公然たる癒着がまかり通っている。巨額な税金を投入している。JR津田沼駅南口土地区画整理事業の「保留地売買契約書の覚書」の提出を荒木習志野市長と理事長に要求した

《平成21年第4回定例会議決結果一覧表》

Table with columns for item name, decision result, and political party votes. Includes items 41-61 and 175-209.

議会の日程

Table of council sessions from 11/24 to 12/21, listing dates and topics.



おめでとう！議長賞贈呈
市立習志野高等学校吹奏楽部が平成21年10月25日に開催された第57回全日本吹奏楽コンクール(高校の部)において金賞を受賞しました。市議会では、その栄誉をたたえ、11月24日議場にて議長賞贈呈を行いました。

決算委員会の審査概要
第3回定例会で平成20年度各会計決算案件8件が一般会計及び特別会計の2つの決算特別委員会に付託され、10月13日から16日の日程で審査が行われました。この結果は11月24日の本会議において委員長から報告が行われ採決の結果8議案すべて認定されました。決算特別委員会での主な質疑・要望は次のとおりです。

一般会計
主な事業執行教育環境の充実として、こども園の整備と幼稚園・保育所の再編の検討、急激な経済情勢の悪化による緊急経済対策や本市の玄関口にふさわしいまちづくりのJ-R津田沼駅南口特定土地区画整理事業、各駅のバリアフリー化整備事業、市民協働基本方針の策定等への取り組み。質疑不況下の決算となつたが、市税の収納状況は高い經常収支比率は歳出構造に問題があるのでは。要望經常収支比率の目標数値を85%に設定しているが、無理なダウンサイジングは、行政サービスに支障を来すことが予想される。思慮深く検討してほしい。

国民健康保険特別会計
事業概要年間平均加入世帯が2万3709世帯、加入者数が3万9661人、加入者1人当たりの総医療費は年間25万9908円です。質疑後期高齢者医療制度が廃止され、対象者が本会計へ戻った場合の影響は、計8億4千万円と試算されています。事業概要津田沼処理区は、藤崎・谷津の処理区域の拡大、津田沼浄化センターの増設事業を実施しました。印旛処理区は、主に大久保、屋敷、東習志野など高瀬処理区は、谷津の処理区域の拡大を図った結果、下水道普及率は85%です。質疑下水道料金の値上げに伴う本会計全体への影響は、老人保健特別会計は終了した。平成20年3月診察分及び月おくれの請求に対する医療給付のみ。事業概要老人保健制度は、介護保険年度末における第1号被保険者数が2万9929人、要介護要支援認定実人数が第1号被保険者で3千508人、第2号被保険者で152人、保険給付費の総額が52億3400万4千円、地域支援事業の総額が1億332万7千円です。質疑介護給付費準備基金積立金は次年度以降の給付費の削減が目的だが、この積み立てが、介護保険料の引き下げにつながるか。

後期高齢者医療特別会計
事業概要本市が収納した保険料を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付金として納めるための特別会計であり、被保険者数は1万1154人です。質疑後期高齢者診療料を算定する医療機関は、市内に2つしか届け出をしていない。新政権が誕生し、制度自体どうなるかわからないが、今後十分な配慮が必要では。ガス事業会計
概要ガス販売量は、前年度に比べ減少となり、事業収支において収入は、料金改定・単位料金の調整によりガス売り上げは増収、費用は料金転嫁できない影響額で営業損失となつたが営業外収支等を加えた純利益は8千84万円となりました。質疑原材料費調整制度導入により原材料費の高騰に左右されることなく、今後は順調に事業利益が上がるのか。

- 会派別議員名 (〇は会派代表者)
公明 田中本 尚真太郎
新社会 宮内己 久美子
新 宮内己 久美子
勤い習志野を創る会 清藤 水本 大輔
ならしの水と緑の会 木村 静子
ならしの水と緑の会 中村 容子
編集後記
新年あけましておめでとう
市議会報の「文字が小さいので読みにくい」などのご意見を頂いてきました。今回から市議会報の文字数を1行13文字から11文字に減らし、文字を大きくする改善を行いました。今、市議会の役割と機能の充実が求められています。市議会報が市民の皆様を期待に応えられる情報提供をするために、今後とも研鑽に努め、紙面の改善をしていきます。